

消防本部

(単位: 千円)

款	項	目	細目	細目名	概 要 説 明	H31当初 予算額	H30当初 予算額	H31当初予算額の財源内訳			
								国県支出金	市 債	その他	一般財源
消防総務課											
9	1	1	25	救急救命士養成費	救命率の向上を図るため、高度救命処置に対応できる救急救命士を養成します。平成31年度は、現職の消防吏員1人を救急救命東京研修所に入所させます。	4,968	4,555				4,968
9	1	2	18	消防団員募集啓発事業費	新たに作成した消防団活性化計画の実現に向けた活動を目指すとともに、平成29年度に制定した「学生消防団活動認証制度」を普及促進して、消防団員の確保を積極的に進めます。 また、消防団公式キャラクター「ショーカちゃんとホースくんのうたとダンス」を活用して、幼児期防火教室の一層の普及啓発を行い、新たな消防団活動をPRしていきます。	537	537				537
9	1	3	32	中央北分団車庫併設詰所移転整備事業費	築37年が経過し老朽化している中央北分団の車庫併設詰所を新たに移転整備して、駅北地区の消防力の充実強化を図ります。 平成31年度は建築工事を行います。	40,000	2,000		37,000		3,000
予防警防課											
9	1	1	24	応急手当普及関係費	平成21年度から毎年度継続している「救急救命講習受講者1万人」の達成を目標に更なる救急救命体制の強化を図り、救命率の向上を目指します。充実した講習内容とするため、指導体制の改善(ソフト面)及び必要資器材の購入(ハード面)をします。 屋外設置等24時間使用可能なAEDを設置すると共に、市内に設置しているAEDの耐用年数が迫っているため、更新整備を行います。	8,124	5,585				8,124
9	1	2	9	災害出動関係費	消防団の装備の基準の改正により、順次、各種装備品の充実を図り、災害対応力を強化します。平成31年度は、林野火災で使用する消火資機材のジェットシューターを購入し、各分団に配備します。	1,139	985				1,139
9	1	3	3	消防水利等施設管理費	既設防火水槽の耐震化、長寿命化を図るため、計画に基づき防火水槽の耐震補強工事を行います。	3,921	3,790				3,921
通信指令課											
9	1	1	31	通信指令管理費	平成23年に導入した、無停電電源装置(5KVAおよび2KVA)の更新をします。停電時に非常用発電機が発動するまでの時間、通信指令課内、北消防署及び笠原消防署の指令端末の電力をカバーし適切に119番受信、出動指令を流します。	21,305	17,790				21,305